

株式会社リコー

東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555
<https://www.ricoh.co.jp/>

お問い合わせ先

■ 故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲(サービスの内容)、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介します。
<https://www.ricoh.co.jp/support/repair/>

■ 本製品に関する仕様・操作・修理のお問い合わせ

RICOH GCサポートデスク

0120-237-615

- 受付時間
平日 / 9~17時(修理受付のみ 9:00~17:30)
土曜 / 9~17時(修理受付のみ。日、祝祭日及び弊社休業日は除く)
- 土曜日は、修理のみ受付させていただきます。
- お問い合わせの際、機番を確認させていただきます。ご協力お願いいたします。
- 対応状況の確認と対応品質向上のため、録音させて頂いております。
- 弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。

Webでのお問い合わせ

ホームページからもお問い合わせ、修理のお申し込み・ご相談を承っております。
<https://www.ricoh.co.jp/contact/product.html>



この説明書はリサイクルに配慮し製本しています。この説明書が不要になったときは、資源回収、リサイクルに出しましょう。

RICOH

RICOH Auto Color Adjuster

安全上のご注意

本機の使用説明書

1

安全上のご注意

2

その他の情報

3

本書にない情報は、使用説明書(電子データ)を
弊社ホームページ
(<http://go.ricoh/manual/jp/pp/AutoColorAdjuster/>)
からご覧ください。



RICOH Auto Color Adjuster

安全上のご注意



ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず本書の「安全上のご注意」をお読みください。

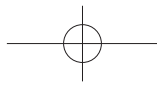
©2021 Ricoh Co., Ltd.

Printed in Japan

JA 2021年 10月 M582-7000



M5827000



目次

1. 本機の使用説明書

使用説明書の紹介	2
----------------	---

2. 安全上のご注意

本機で使用している安全記号の意味	3
安全表示の意味と例	3
守っていただきたいこと	4
安全に関する本機の表示.....	11

3. その他の情報

法律上の禁止事項	12
電波・高調波電流に関する事項.....	12

使用説明書の紹介

使用説明書（紙）

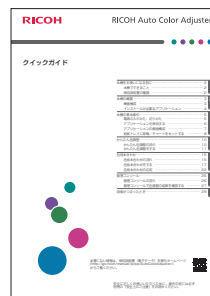
製品に同梱されています。

安全上のご注意（本書）



お使いいただく上での注意事項が記載されています。本機を使用される前に、必ずお読みください。

クイックガイド



本機の基本的な使い方が記載されています。日常的な使い方の確認・お困りごとの解決には、まずこちらをご覧ください。

使用説明書（オンラインマニュアル）

リコーホームページから閲覧します。

Webマニュアル

本機の操作に関する詳細な情報が記載されています。クイックガイドに記載されていない操作方法を知りたいときにご覧ください。



本機で使用している安全記号の意味



一般禁止



手や腕を挟まれないよう
注意



一般注意



必ず接地接続せよ



接触禁止

安全表示の意味と例

安全表示の意味



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全表示の例



- 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
- の中に具体的な禁止内容が描かれています。
(左図の場合は、“分解禁止”を表します)



- △ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。



- 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
- の中に具体的な指示内容が描かれています。
(左図の場合は、“必ず接地接続せよ”を表します)

守っていただきたいこと

接地接続について守っていただきたいこと

⚠ 警告

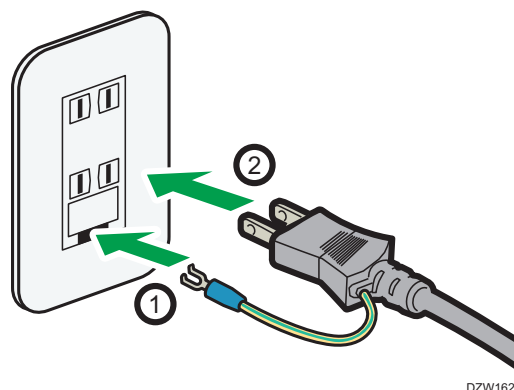


- 接地接続してください。接地接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。接地接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- 接地接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

本機のアース線は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。

- コンセントのアース端子
- 接地工事 (D種) を行っているアース線

1. 本体前面にあるランプが消灯していることを確認します。
2. アース線を接続し (①)、次に電源プラグをコンセントに差し込みます (②)。



DZW162

設置環境について守っていただきたいこと



警告



- 火災や感電の原因となるため、機械の近くや内部で以下のことをしないでください。
 - 可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用する
 - 可燃性のスプレーや引火性溶剤などを置く
 - 液体の入った容器または小さな金属物を置く

注意



- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。



- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落下や転倒などして、けがの原因になります。



- 機械の通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり火災の原因になります。



- 機械の上に重いものを置かないでください。置いたもののバランスがくずれて、落下や転倒などして、けがの原因になります。

電源プラグ、電源コードの扱いについて守っていただきたいこと



警告



- 火災や感電の原因となるため、以下のことはしないでください。
 - 表示された電源電圧・周波数以外での使用
 - タコ足配線
 - 延長コードの使用
 - 電源プラグの刃への金属などでの接触



- 火災や感電の原因となるため、電源コードに以下のことはしないでください。
 - 傷つける
 - 束ねる
 - 加工する
 - 重いものをのせる
 - 引っ張る
 - 無理に曲げる



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

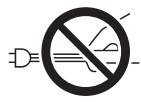


- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。



- 火災や感電を防ぐために電源プラグと電源コードは年1回以上コンセントから抜いて点検してください。以下のような状態のときは、そのまま使用せず、販売店またはサービス実施店に相談してください。
 - 電源プラグに焦げ跡がある
 - 電源プラグの刃が変形している
 - 電源コードの芯線の露出、断線がある
 - 電源コードの被膜の亀裂、へこみ、傷みなどがある
 - 電源コードを曲げると、電源が切れたり入ったりする
 - 電源コードの一部が熱くなる

注意



• 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持ってください。電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



• 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。また、接触不良になりやすい、ゆるくグラグラするコンセントで使わないでください。発熱の原因になります。



• 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。コンセントにほこりがたまると、火災の原因になります。



• 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



• お手入れをするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。

• 使用電源

電源コードは、100V、1.5A以上、50/60Hzのコンセントに接続してください。

異常時に守っていただきたいこと



警告



• 近くで落雷が発生しているときは、機械に触らないでください。感電の原因になります。



• 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。



• 以下の異常状態があったときは、すぐに電源を切ってください。その後、必ず電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

- 煙が出ている
- 変な臭いがする
- 金属片などの異物が機械内部に落ちた
- 水などの液体が機械内部に入った

機械を移動するときに守っていただきたいこと



注意



• 機械を移動するときは、給紙トレイ、排紙トレイを持たないでください。給紙トレイ、排紙トレイが破損して、けがや故障の原因になることがあります。



• 他のフロアへの移動など、本機を持ち上げて運搬・移動するときは、サービス実施店に依頼してください。機械を落とす、倒すなどすると、けがや故障の原因になります。



• 機械を移動した後は、キャスター留めをするなど固定してください。機械が動く、倒れるなどして、けがの原因になります。



• 機械を移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、回線コードなど外部の接続線を外したことを確認してください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

使用時に守っていただきたいこと



注意



• 光源は見つめないでください。目に障害を与えることがあります。



• ステープラーの針がついたままの用紙や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。



• 給紙トレイや前カバーを閉めるときは、ヒンジ部に手を置かないでください。手や指を挟み、けがの原因になります。

機械内部の取り扱いについて守っていただきたいこと



警告



- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- 機械を分解・改造しないでください。火災や感電の原因になります。

注意



- 安全装置により安全に設計されていますが、機械が動いているときは、ローラ、コロなどに触れないように注意してください。止まるまでの間に軽く挟まれることがあります。



- 機械内部の清掃についてはサービス実施店に相談してください。機械内部にほこりがたまったまま長い間清掃をしないと、火災や故障の原因になります。



- 紙づまりを取り除くときは、指を挟むなど、けがをしないように注意してください。

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

警告



- 機械から微弱な電磁波が出ています。植込み型医療機器（心臓ペースメーカーや除細動器）をご使用の方は、異状を感じたら機械から離れてください。そして、医師に相談してください。

電源接続について守っていただきたいこと

警告



• 本製品にサージプロテクターを使用すると、サージプロテクター内部のバリスタと呼ばれる部品が長期の使用で劣化し、サージプロテクターが故障して発煙や発火する恐れがあります。サージプロテクターの使用説明書をよくお読みになり正しくお使いください。不明な点があるときはリコーの販売店にご相談ください。



• 本製品にUPS（無停電電源装置）を使用するときは、出力電力が不足しないようにしてください。出力電力が足りないとUPSから発煙や発火する恐れがあります。UPSの使用説明書を読み出力定格電力をよく確認し、使用してください。不明な点があるときはリコーの販売店にご相談ください。

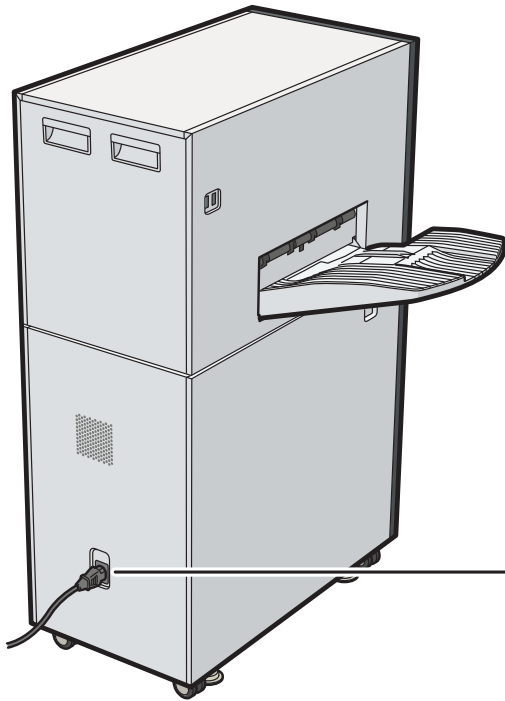
安全に関する本機の表示

警告、注意のラベル位置

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、⚠ 警告、⚠ 注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。

本体

背面



接地接続してください。接地接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。

M582M0195

電源スイッチの記号

本機に使用されている電源スイッチの記号の意味は以下のとおりです。

- ⏻ : 電源オン
- ⏻ : スタンバイ

法律上の禁止事項

海外輸出規制

本製品は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。日本国外に移動するときは、保守サービスの責任は負いかねます。安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規制に違反して、本製品および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。

電波・高調波電流に関する事項

電波障害についての注意事項

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。
- ご利用いただいているインターフェースをリコー推奨品へ交換する。

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

高調波電流規格に関する事項

高調波電流規格 JIS C61000-3-2適合品

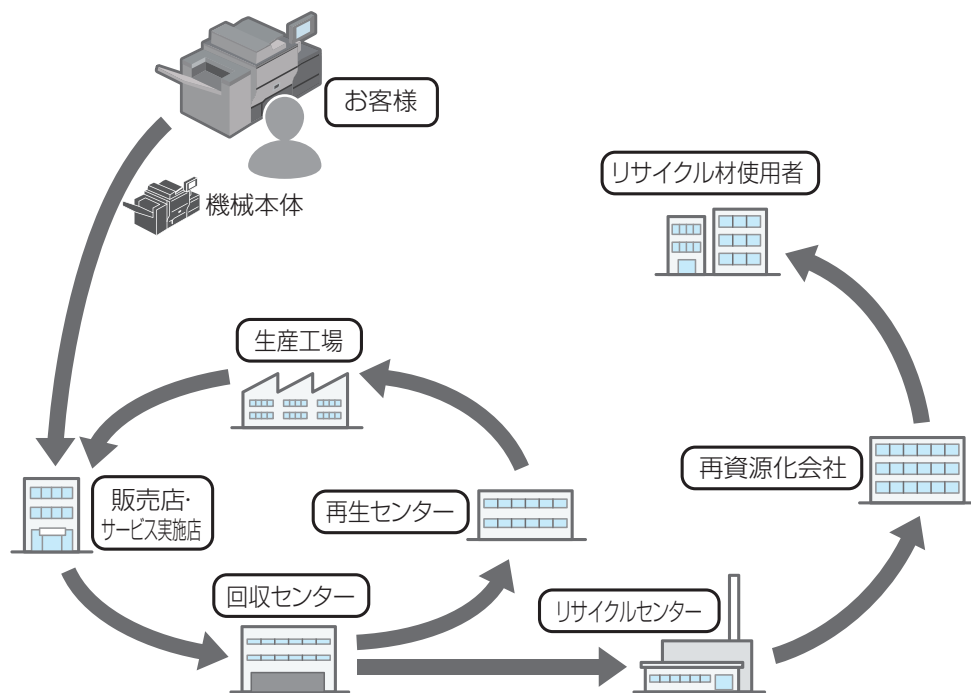
使用済み製品の回収とリサイクル

リコーは環境への負荷を低減するため、ご使用いただいた製品の回収・リサイクルを積極的に行っています。回収した製品の部品などは再使用または再資源化し、有効に活用しています。

本製品のご使用後の廃棄などのお取扱いに関しては、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。（回収は有償です。）

リコーの環境保全活動にご協力くださいますようお願いいたします。

使用済み製品の回収の流れ



D0CPIC1804

回収方法がご不明のときは、お客様相談センターへお問い合わせください。

回収をご利用されないとき

弊社の回収をご利用されずに個人のお客様がご自身で廃棄されるとき、製品は一般廃棄物に該当しますので、廃棄方法については、お住まいの地域を直轄する自治体にご確認ください。

保守サービス契約

本機をお買い上げいただく際にリコー保守サービス契約にご契約いただきます。

保守サービス内容につきましては、販売担当者またはカスタマーエンジニアにおたずねください。

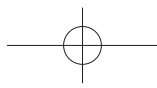
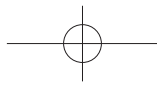
保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本機の製造中止後、7年間です。

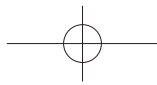
使用説明書についてのご注意

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。
本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

本機についてのおことわり

本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本製品および使用説明書の使用または使用不能により生じた損害について、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスした場合、あるいは本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
お客様が本機を使用して作成した文書やデータを運用した結果について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。





Cover Paper Thickness = 0.10 Body Paper Thickness = 0.08 Pages in Book = 0
Spine Width = 0 Mlogo Mag = 1 Mlogo Off = 0.5

